

日本医労連 2004年度 NO.4 2004.12.24

青年協ニュース

全国の取組みやチラシ・ニュース等をお寄せください！

日本医労連 FAX：03-3875-6270

ニュースやネタは... seinen@irouren.or.jp までお寄せください

***このニュースは各県と各県青年部の代表(分かる範囲で)に送っています。青年の会議で配るなど、多くの青年に渡るようご協力ください！**

兵庫県医労連青年部準備会が青年部に

12/4、青年部準備委員会として活動してきた兵庫が青年部になりました。結成大会には7単組・支部、県医労連、県労連、日本医労連から27名が参加しました。

大会では簡単な労組・青年部学習と規約の提案と承認、活動交流を行い、新部長は慈仁会労組の大岐博己さんに決まりました。活動交流では有馬高原病院労組から「月1回学習会を行い、新人さんに知りたいことを聞いてテーマを決めている。みんなが何でも言いたいことを言える場になるよう意識している」と報告があり、「是非うちでもやってみたい」と評判に。

大会後の交流会にはほぼ全員が参加。関西らしくボケとツッコミの応酬やネタ披露もあり、わきあいあいと盛り上がりました。2次会のボーリングにも17名が参加し、チーム対抗ゲーム(バツゲームつき)で燃えました。

今までがんばってきた中心メンバーに加え、新しいメンバーも加わり、とてもいい感じでした。それからこの日参加していた兵庫民医労の近沢秀夫君が、組合に入ることを決意しました～パチパチ(^^)。また仲間が増えた兵庫県青年部の、今後の活躍にますます期待！です。

(青年協 大谷千秋事務局次長・日本医労連)



今年もやります・山口フグ財活

現地アクト財活・北海道珍味等もあるよ(^^)

毎年恒例の山口県青年部のアクト財活「ふく(ふぐ)刺し・鍋セット」のお知らせが届きました。ご家族で、友達との新年会で、贈り物にも是非ご利用ください。

Aセット(4人前) 18000円 ☆ Bセット(5人前) 21000円

青磁のお皿に盛って届けてくれます。別途送料もかかりますが、消費税は山口県青年部が負担してくれます。

問合せ・注文：山口県医労連青年部 電話 083-925-0663

北海道の珍味・ご飯のお供もどうぞ。珍味はサキイカ、鮭とば他、ご飯のお供は瓶詰め
の紅酒、うに、ほたてなどなど…。内容・問合せ・注文など詳しくは近日中に、各都
道府県医労連に案内を送りますのでお問合せください。



国共病組が青年交流集会を開催

国共病組には青年部はまだありませんが、1年ほど前から日本医労連青年委員の田中大介さん
(国共病組・大手前支部)が中心になり、国共病組執行部の支援も受けて青年部結成に向け動き
出しています。昨年春闘では、青年協が提案した「青年の一言カード」を受けて全支部に提案。
集まったカードを冊子にまとめ、全支部に返しました。

執行部でも青年部結成に向けた議論が行われ、「まず青年を集めて顔見知りになるところから
始めよう」と夏の定期大会で青年を意識的に連れて参加するよう呼びかけ、大会期間中に青年交
流会を持つなどしてきました。(以上は事務局の注釈です)

7月の大会に参加した青年同士で「青年が集まって交流できる機会が欲しいね。」っていう話題
で盛り上がり、11/27・28、国共病組として1992年以来12年ぶりの青年交流会を大阪で
開催しました。1日目は『学び』が中心、成果主義賃金についての学習会 自分たちの病院
や組合についてのディスカッション 組合アンケートや青年一言カードを使っ
ての青年の実態や希望の調査 施設の見学 などを行いました。2日目は『遊び』とい
うことで、一日中ユニバーサル・スタジオを満喫。早くも「次はどこでやろうか。」「次は九州がいいな。」などと会話も
弾み、楽しく交流することができました。

今回の参加者は全体で5支部から11名(男4・女7)という少人数ではありましたが、その
分全員と会話する機会があったり、北は北海道から南は九州まで全国から幅広い参加があっ
たことなど、良い点もいくつもありました。今度はもっとたくさんの支部からもっとたくさんの青年
に集まってもらって、また交流会をしたいなあと思っております(^0^)/

(青年協 田中大介青年委員・国共病組大手前支部)



今年一年ありがとうございました。
来年もよろしくお願ひいたします。